

アジア経済
研究所

発展途上国の人団移動

河邊 宏編

アジア経済研究所



11481801

発展途上国の人口移動

河邊 宏編

アジア経済研究所

9005237

Ja

312

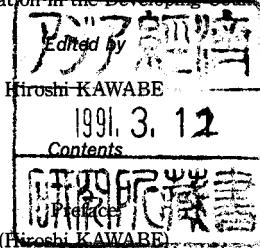
Aj 31

研究叢書 No.404
河邊宏編『發展途上国の人口移動』

英文表題および目次

Title

Hatten Tojōkoku no Jinkō Idō
(Internal Migration in the Developing Countries)



Part I Internal Migration in the Developing Countries

Chapter 1 General Idea on Migration: the Ages and the Reasons

(Hiroshi KAWABE and Kiyosi HIROSIMA)

Chapter 2 Internal Migration in Korea

(Kwan-Yung CHUNG)

Chapter 3 Internal Migration in Thailand

(Machiko WATANABE)

Chapter 4 Internal Migration in China

(Yasuko HAYASE)

Chapter 5 Internal Migration in Peru

(Yoshie AIHARA)

Part II Modeling the Migration Schedule

Chapter 1 Modeling the Migration Schedule

(Hiroshi KAWABE and Takashi INOUE)

Chapter 2 Comparative Study on Migration Schedule

(Katsuhiko SATO and Hiroshi KAWABE)

Chapter 3 Model Migration Table

(Hiroshi KAWABE)

Chapter 4 Internal Migration Statistics of the Developing Countries

(Katsuhiko SATO and Yoshie AIHARA)

[Kenkyū Sōsho (IDE Research Series) No. 404]

Published by the Institute of Developing Economies, 1991

42 Ichigaya-Hommura-cho, Shinjuku-ku, Tokyo 162, Japan

発展途上国の人口移動

かわべ 河邊	ひろし 宏	(日本大学人口研究所教授)
ひろしま 廣嶋	きよし 清志	(厚生省人口問題研究所人口情報部長)
いのうえ 井上	たかし 孝	(筑波大学地球科学系準研究員)
わたなべまちこ 渡辺真知子		(嘉悦女子短期大学講師)
ちよんくあんよん 鄭還泳		(韓国公州大学地理学科助手)
さとうかつひこ 佐藤克彦		(アジア経済研究所統計調査部電子検索課研究主任, 在ハーブ海外調査員)
はやせ 早瀬	やすこ 保子	(同上, 統計企画解析課研究主任)
あいはら 相原	よしえ 好江	(同上, 統計企画解析課主任)

発展途上国の人団移動

研究双書404

1991年1月25日発行◎

編 者 河邊 宏

発行所 アジア経済研究所
東京都新宿区市谷本村町42 電話 東京(3353)4231(代)

印刷所 広研印刷株式会社

ISBN4-258-04404-0 C3033



IDE

目 次

まえがき

第Ⅰ部

第1章 人口移動と年齢、移動理由	河邊 宏 廣嶋清志	3
1. 人口移動と年齢		3
(1) 人生の出来事と人口移動		4
(2) 移動量(率)と年齢・移動理由		8
2. 人口移動と年齢との間にみられる反復性		19

第2章 韓国の人団移動	鄭 還泳	25
-------------	------	----

1. 都市化の進展		25
2. 人口移動量と移動方向		27
3. 市・道間人口移動		28
4. 都市間人口移動		36
5. 移動人口の特性		39
6. 移動要因		43
7.まとめ		50

第3章 タイの人団移動	渡辺真知子	53
-------------	-------	----

1. 人口の地域分布の変動と人口移動		53
2. 人口移動パターンの特色		57
(1) 地方間の人口移動		58
(2) 県間人口移動		62
3. 移動者の年齢特性		66

4. 移動理由	70
5. 人口移動の経済的背景	74
第4章 中国の人口移動	早瀬保子…81
はじめに	81
1. 人口都市化の動向	83
2. 都市・農村間の人口移動	85
(1) 都市・農村間の人口移動	85
(2) 都市・農村別男女年齢別流入・流出率	88
3. 地方間人口移動	91
(1) 地方別人口と人口移動	91
4. 省間人口移動	95
(1) 省別出入数	95
(2) 省間人口移動	97
5. 移動者の移動理由	102
(1) 中国主要地区の流入者の移動理由	102
(2) 北京への人口移動理由と年齢	103
第5章 ペルーの国内人口移動	相原好江…109
はじめに	109
1. 人口の諸特性	110
(1) 人口の推移	110
(2) 地理的人口の分布	110
(3) 経済活動人口構成	111
(4) 人口・社会指標	116
2. 国内人口移動	118
(1) 移動量と移動率	118
(2) 移動者の男女別構成	121

(3) 移動者の年齢構成	125
おわりに	137

第Ⅱ部

第1章 人口移動モデル	河邊 宏 井上 孝 ...139
1. 人口現象とモデル (河邊)	139
2. 人口移動モデル (河邊)	145
3. ロジャーズの人口移動モデルの概要 (井上)	150
4. 人口移動データと人口移動率の計算方法 (井上)	156
5. 人口移動モデルの作成方法 (井上)	160
第2章 移動スケジュールの国際比較	佐藤克彦 河邊 宏 ...171
1. 労働力移動の国際比較 (佐藤)	171
(1) ロジャーズモデルのパラメータと 労働力成分	172
(2) 日本, 韓国, タイの人口移動のモデル化 によるパラメータと諸指標	173
(3) 最大ピーク年齢の特徴	177
(4) 労働力成分の大きさと移動年齢	179
2. 移動スケジュールからみた日本人口移動 の諸類型 (河邊)	195
(1) ロジャーズによる移動スケジュールの 類型化の方法	195
(2) 日本の移動スケジュールの場合	196
(3) 日本の移動スケジュールの類型	198
(4) 標準スケジュールと都道府県	199

第3章 モデル人口移動率表	河邊 宏	209
1. モデル生命表とモデル人口移動率表		209
2. モデル人口移動率表の作成		212
3. モデル移動率表		214
4. 考えられるモデル移動率表の利用		215
第4章 人口移動統計	佐藤克彦 相原好江	229
1. アジア		230
(1) 東アジア：中国，韓国		
(2) 東南アジア：インドネシア，マレーシア， フィリピン，タイ		
(3) 南アジア：バングラデシュ，インド， パキスタン，スリランカ		
(4) 西南アジア：イラン，トルコ		
(5) 日本		
2. 中南米		241
(1) 中米：コスタリカ，グアテマラ， メキシコ，パナマ		
(2) 南米：アルゼンチン・ブラジル， チリ，コロンビア，ペルー		